

第8回旭川駅周辺かわまちづくり計画推進ワーキング 議事要旨

日 時：令和8年3月26日(木) 18:00~19:30

場 所：旭川合同庁舎 東館1階 入札執行室

出席者：佐藤座長、鈴木委員、荒屋委員、荻野委員、寺島委員、馬場委員、小原委員、川辺委員、小瀬氏他オブザーバー9名 計17名

議 題：前回WGの振り返り、分科会の実施報告、各事業の報告、今年度の重点的な活動方針に対する状況・次年度の重点的な活動方針（案）、今後のスケジュールについて



1. 議題に対する意見、情報連絡・意見交換

(1) 環境・施設設計分科会について

- ・ 神楽岡公園の整備で予定している工事用道路とサイクリング道路がぶつかっているため、工事期間だけでもルート案内の標識等を公園に設置するよう検討してほしい。
- ・ 工事用道路整備箇所について、融雪後に現地調査を実施し、支障になる木を確認の上、道路の造成を検討したい。

(2) その他

- ・ 親水施設の完成前ではあるが、旭川医大カヌー一部が今年6月に忠別川の北彩都の区間で練習会を開催する予定である。
- ・ 川のプロジェクトに子どもたちを参加させるためには、川と触れ合う機会を何回か作らないと子どもたちの思いは醸成されないし、アイデアも生まれにくい。
- ・ モデル校を指定して予算を組んで、モデル校が川と関わるようなプロジェクトを何回か行い情報発信をしていく、カリキュラムを作るといったやり方ができるかもしれない。
- ・ ニセコでは、地域おこし協力隊やふるさと納税を活用した収益確保の取組を進めており、今後忠別川でもインバウンドからの収益や担い手づくり等をしっかり考えていく必要がある。
- ・ 令和8年度にSUPの全国大会がニセコの尻別川で開かれるが、忠別川も宿泊環境が旭川駅周辺で揃っており、非常に立地条件が良いので、将来的にはSUPの全国大会に限らずカヌーの全国大会、あるいは世界レベルの大会を忠別川に誘致できるように作ると凄いいことになると思う。

以上